

1 改訂の基本的な考え方

中央教育審議会答申における成果と課題を踏まえ、次のような改訂の基本的な考え方が示された。

- ・感性や想像力等を働かせて、表現したり鑑賞したりする資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう、内容の改善を図る。
- ・生活を美しく豊かにする造形や美術の働き、美術文化についての理解を深める学習の充実を図る。

2 目標の改善

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表現することができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

・美術は何を学ぶ教科なのかということを示し、感性や想像力を働かせ、造形的な視点を豊かにもち、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを一層重視した。

Point (1)、(2)、(3)が相互に関連し合い、一体となって働くことが重要である。必ずしも、別々に分けて育成したり、「知識及び技能」を習得してから「思考力、判断力、表現力等」を身に付けるといった順序性をもって育成したりするものではないことに留意する必要がある。

3 学習内容の改善・充実

表現領域の改善

・「A表現」は、(1)を「発想や構想」に関する指導事項、(2)を「技能」に関する指導事項として整理した。

・主体的で創造的な表現の学習を重視し、「A表現」(1)において、「ア 感じ取ったことや考えたことなどを基にした発想や構想」及び「イ 目的や機能などを考えた発想や構想」の全ての事項に「主題を生み出すこと」を位置付け、表現の学習において、生徒自らが強く表したいことを心の中に思い描き、豊かに発想や構想をすることを重視して改善を図った。

鑑賞領域の改善

・アの「美術作品など」に関する事項と、イの「美術の働きや美術文化」に関する事項に分けて示した。

・アでは、「A表現」の絵や彫刻などの感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現と、デザインや工芸などの目的や条件などを考えた表現との関連を図ること。

・イでは、生活や社会と文化は密接に関わっていることや、社会に開かれた教育課程を推進する観点などから、従前の生活を美しく豊かにする美術の働きに関する鑑賞と、美術文化に関する鑑賞を大きく一つにまとめた。

Point 生徒の思いを大切にし、表現と鑑賞を関連付けた題材の工夫をすること。

〔共通事項〕の改善

・感性や造形感覚などを高めていくことを一層重視し、〔共通事項〕を造形的な視点を豊かにするために必要な知識として整理し、表現や鑑賞の学習に必要な資質・能力を育成する観点から改善を行った。

・「内容の取扱い」においては、〔共通事項〕の指導に当たって、生徒が多様な視点から造形を豊かに捉え、実感を伴いながら理解することができるように配慮事項を示した。

Point 単に新たな事柄を知ることや言葉を暗記することに終始するのではなく、表現及び鑑賞の活動を通して一人一人が感性や想像力などを働かせて様々なことを感じ取りながら、造形的な視点について理解し、表現したり鑑賞したりする喜びにつながっていくことが重要である。

4 学習指導の改善・充実

・第1学年、第2学年及び第3学年のそれぞれに、各学年の内容の取扱いを新たに示した。

Point 発達の段階を考慮し、各学年においての学習内容や題材に配する時間数を十分検討すること。また、言語活動は「思考力、判断力、表現力等」を高めるために充実を図るようにすること。

・A表現については、(1)のア及びイと、(2)は原則として関連付けて行い、(1)のア及びイそれぞれにおいて描く活動とつくる活動のいずれも経験させるようにすること。その際、第2学年及び第3学年の各学年においては、(1)のア及びイそれぞれにおいて、描く活動とつくる活動のいずれかを選択して扱うことができることとし、2学年間を通して描く活動とつくる活動が調和的に行えるようにすること。

Point 第1学年では、1年間のうちに全てを取り扱わなければならない。そのため、例えば、画面の大きさや、時間数などを十分に考えて題材を検討する必要がある。

・「A表現」及び「B鑑賞」の指導については相互に関連を図り、特に発想や構想に関する資質・能力と鑑賞に関する資質・能力とを総合的に働かせて学習が深められるようにすること。